

## 社会福祉法人赤堀・東福社会 基本理念及び基本方針の策定について

社会福祉法人赤堀・東福社会は、平成9年5月22日に設立しました。当時の時代背景としては、国において住み慣れた地域社会で保健医療サービス及び介護サービス体制の確立を目的に「高齢者保健福祉推進十か年戦略」いわゆるゴールドプランが、平成元年に策定されました。

さらにゴールドプランを円滑に進めるため、平成3年に老人福祉法を改定し、市町村において老人保健福祉計画の策定を義務付けました。老人福祉計画は、主な福祉サービスの見込み量を明らかにし、高齢者福祉事業全般にわたり、供給体制の確保に関して必要な事項を定めたものです。

このような社会情勢を踏まえ、当時の赤堀町と東村では、社会福祉法人を設立し地域の皆様に愛され、ご利用者様、ご家族様が安心して利用していただける総合的な福祉施設として、「サルビア荘」を平成10年4月1日に開設しました。

社会福祉法人赤堀・東福社会が設立し、間もなく30年を迎えるにあたり、改めて設立当時の原点に還り、今まで以上に、地域に密着した介護・福祉サービスを提供するとともに、サービスの質の向上を図り、ご利用者様、ご家族様及び地域の皆様に愛される「サルビア荘」を役員及び職員一同が目指していくための指針として、この度社会福祉法人赤堀・東福社会の基本理念並びに基本方針を策定いたしました。

令和8年7月1日

社会福祉法人赤堀・東福社会  
理事長 定方 英一

理 事	吉田光男、齊藤しげ子、須永佳正、鈴木幸三、國定伸吉、高尾貞治
評 議 員	森下静一、大塚富男、南雲秀幸、亀井和恵子 小暮裕太、新井洋子、諏訪正志、木暮知由
監 事	星野和正、越須賀隆一
評議員選任・解任委員	大沢啓一、関口勝敏、星野和正、越須賀隆一、馬場俊和
施 設 長	高尾貞治 職員一同

## 基本理念

# 地域と歩み、 地域を支え、 暮らしを守る

地域共生社会における「サルビア荘」の役割を担い、  
地域福祉の推進に努めます。

地域の皆様に愛される施設を目指し、

一人ひとりがその人らしく暮らせる支援を地域と協働して行います。



基本理念を具現化するため、ここに基本方針を定め、その実践に誠心誠意取り組みてまいります。

## 基本方針

### ご利用者様、ご家族様、地域に、愛し愛される施設づくりに努めます

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様に愛される施設づくりは、「サルビア荘」創設以来の目標です。皆様が安心して選んでいただける施設となるよう職員一同取り組みます。

### 職員の専門性向上と働きやすい職場づくりを目指します

職員の心身が健全でなければ、ご利用者様及びご家族様に良質なサービスの提供はできません。職員の資質向上と働きやすい職場環境づくりに努めます。

### 個別の生活ニーズに応じたケアを提供します

ご利用者様の価値観や大切にしてきた生活習慣・役割を十分に理解します。職員がチームとして、その人らしい生活が過ごせるよう心温まるサービスを提供します。

### 気配りと心配りを大切にし、相手に伝わる親切丁寧な関わりを実践します

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様とコミュニケーションを図ることは、施設としてとても大切なことです。皆様の気持ちに寄り添い、親切丁寧なサービスを提供します。

### 地域に根ざし、開かれた施設として、社会貢献に努めます

地域における「サルビア荘」の在り方を考え「地域」を重視した施設運営を行います。また、住民参加型による介護予防事業や福祉事業を推進します。